

平成30年度 事務事業評価シート(実施計画事業・経常事業)

事務事業名	文化事業開催委託事業		担当部	教育委員会事務局	担当課	生涯学習課	担当係	社会教育文化係						
実施計画	2	年目												
新基本計画	市政戦略編	○	分野別計画編	4	文化・スポーツ	15	文化振興	2	団体の自主的な文化芸術活動を支援します					
予算区分	一般会計	款	10	教育費	項	5	社会教育費	目	5	文化振興費	大	3	中	1
根拠法令・個別計画	①	小牧市教育大綱	②	小牧市教育振興基本計画	③	小牧市第2次文化振興ビジョン								
目的	何(誰)を対象に	市民、文化団体、こども												
目的	どのような状態にするか	より多くの市民が創作活動に取り組むとともに、文化をとおして生きがいや仲間づくりにつなげていく。また、こどもたちが、芸術家や作品に直接ふれ、楽しみ、関心を高めることにより豊かな人間性を育む。												
事業の概要	手	どのような事業を実施するか	<p>文化団体と連携して事業を実施することができるこまき市民文化財団に文化事業を委託して実施し、効果的に文化の振興を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市民美術展</li> <li>・市民美術展を開催し、市内で活動している美術愛好家の底辺拡大と質の向上を図る。</li> <li>○市民ギャラリー企画展</li> <li>・メナード美術館と連携し、ワークショップを交えた企画展を開催する。その他、市民ギャラリーを有効に活用し、美術作品の鑑賞や様々な文化の紹介を行う企画展を開催する。</li> <li>○オーケストラ演奏鑑賞事業、音楽指導事業</li> <li>・中部フィルハーモニー交響楽団と連携し、小中学校でオーケストラ演奏会、幼稚園保育園はアンサンブル演奏会を開催し、こどもたちが本物の音楽に触れる機会を提供する。</li> <li>また、市内小中学校・高等学校の吹奏楽・金管バンドの技術指導や専門的な助言を行うため中部フィルハーモニー交響楽団から楽団員を派遣する。</li> <li>○こども夢・チャレンジ文化事業、ジュニア育成文化活動事業</li> <li>・様々な文化にチャレンジするこどもたちの活動を支援する。</li> </ul>											
	業	28年度	—											
	概	29年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民美術展</li> <li>・市民美術展を開催するとともに、多くの人に美術に関心を持ってもらうため参加型のイベント(ギャラリートーク、アートイベント等)を実施する。</li> <li>○市民ギャラリー企画展</li> <li>・メナード美術館と連携し、ワークショップを交えた企画展を開催する。その他、市民ギャラリーを有効に活用し、美術作品の鑑賞や様々な文化の紹介を行う企画展を開催する。</li> <li>○オーケストラ演奏鑑賞事業、音楽指導事業</li> <li>・小学校8校、中学校3校でオーケストラ演奏会を実施し、幼稚園保育園31園ではアンサンブル演奏会を開催する。</li> <li>また、市内小中学校・高等学校の吹奏楽・金管バンドの技術指導や専門的な助言を行うため中部フィルハーモニー交響楽団から楽団員を派遣する。</li> <li>★こども夢・チャレンジ文化事業、ジュニア育成文化活動事業</li> <li>・子ども遊びウィーク、小牧舞台芸術祭、小牧陣中将棋大会等を開催し、こどもたちが体験をとおしてチャレンジする文化活動を支援する。</li> <li>・小牧戦国少女隊の活動支援</li> <li>・ジュニア育成文化活動、ジュニア美術クラブ、ジュニア演劇クラブの運営</li> </ul>											
	要	30年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民美術展</li> <li>・市民美術展を開催するとともに、多くの人に美術に関心を持ってもらうため参加型のイベント(ギャラリートーク、アートイベント等)を実施する。</li> <li>○オーケストラ演奏鑑賞事業、音楽指導事業</li> <li>・小学校6校、中学校3校を対象にオーケストラ演奏会を実施。中学校については、市民会館ホールで公演を行う。幼稚園保育園31園ではアンサンブル演奏会を開催する。</li> <li>また、市内小中学校・高等学校の吹奏楽・金管バンドの技術指導や専門的な助言を行うため中部フィルハーモニー交響楽団から楽団員を派遣する。</li> <li>★こども夢・チャレンジ文化事業、ジュニア育成文化活動事業</li> <li>・子ども遊びウィーク、小牧舞台芸術祭、小牧陣中将棋大会等を開催し、こどもたちが体験をとおしてチャレンジする文化活動を支援する。</li> <li>・小牧戦国少女隊の活動支援(最終年度)</li> <li>・ジュニア育成文化活動、ジュニア美術クラブ、ジュニア演劇クラブの運営</li> </ul>											

	H28		H29		H30
	当初予算額	決算額	当初予算額	決算見込額	当初予算額
<b>事業費</b>	<b>合計</b>				
			42,103	36,872	36,778
財源内訳 (千円)	国支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源		42,103	36,872	36,778
	特定財源の説明				
	H28		H29		H30
	当初予算額	決算額	当初予算額	決算見込額	当初予算額
事業費内訳 (千円)	細々節				
	文化事業開催委託料		42,103	36,872	36,778
<b>従事者数</b>	正職員(人数)		0.5	0.5	0.5
	その他職員(人数)				

	事業の成果指標		単位	H26	H27	H28	H29	H30	
	①	市民美術展入場者数		人	目標	実績	目標	実績	目標
<b>業績</b>				5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	
				5,127	5,210	5,353	4,508		
	②	演奏会を聴いて音楽等に興味を持った割合	%	目標					
				実績					
<b>ステップⅠ</b>	事業の活動指標		単位	H26	H27	H28	H29	H30	
	①	市民美術展出品作品数		点	目標	実績	目標	実績	目標
				370	370	370	370	370	
				335	349	344	312		
	②	小中学校・幼稚園保育園の演奏会	回	目標	実績	目標	実績	目標	実績
				42	42	42	42	40	
				42	42	42	42		
事業の目標達成状況とその要因、実績増減の要因									
	H29実施結果	平成29年度からこまき市民文化財団に委託して事業を行った。それぞれの事業において、文化団体等と連携を図り、工夫を凝らして事業を実施していたものの、すぐに目標数値の改善にはつながっていない。短期的に効果の現れる事業ではないが、引き続き、市と文化財団が連携して、常に改善を図りながら事業を進めていく必要がある。							
今後の見直し、要因を踏まえた事業の見直し									
	H29実施結果	中学校オーケストラ鑑賞事業において、これまで各中学校の体育館等で実施していたが、本物のオーケストラサウンドを聴く場所としては限界を感じていた。平成30年度より、市民会館に中学生を招き、本物と同じシチュエーションでオーケストラを体感してもらい、音楽等に興味を持ってもらうことを目的として、事業の見直しを行う。							

<b>事業の評価</b>	事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの
	判定理由	本来、市が実施すべき事業について、市民や文化団体等と関わりの深い文化財団のほうが、より効果的に実施できるとして委託している事業である。効果は、短期的に現れないものの、継続的に実施する必要があると判断したため。	